

第4回アジア考古学四学会合同講演会

考古学から見たアジアの焼き物



2011年3月6日(日)、13:00-16:30

会場:明治大学駿河台キャンパス(リバティータワー1階1011教室)

参加無料、申込み不要

基調講演

「歴史資料としての遺跡出土陶磁器」

佐々木達夫(金沢大学)

個別講演

「9～10世紀のインド洋貿易を物語る西アジア考古資料」

岡野智彦(中近東文化センター)

「中国宋元時代の陶磁器生産と海外輸出」

森 達也(愛知県陶磁資料館)

「東南アジア陶磁器の生産と流通—ベトナム陶磁を中心に—」

菊池誠一(昭和女子大学)

主催:

日本考古学協会、日本中国考古学会、東南アジア考古学会、日本西アジア考古学会

第4回アジア考古学四学会合同講演会

考古学から見たアジアの焼き物

陶磁器の生産と流通をテーマに、日本およびアジアの広い地域における考古学研究の最新動向についてお話いただきます。

プログラム:

- 13:00 開場
13:20-13:30 開会挨拶
- 13:30-14:10 基調講演 「歴史資料としての遺跡出土陶磁器」
佐々木達夫(金沢大学・日本考古学協会)
- 14:10-14:50 「9~10世紀のインド洋貿易を物語る西アジア考古資料」
岡野智彦(中近東文化センター・日本西アジア考古学会)
- 14:50-15:00 休憩
- 15:00-15:40 「中国宋元時代の陶磁器生産と海外輸出」
森 達也(愛知県陶磁資料館・日本中国考古学会)
- 15:40-16:20 「東南アジア陶磁器の生産と流通—ベトナム陶磁を中心に—」
菊池誠一(昭和女子大学・東南アジア考古学会)
- 16:20-16:30 閉会挨拶

問い合わせ先:

03-3618-6608

一般社団法人日本考古学協会事務局

会場へのアクセス:

明治大学駿河台キャンパス

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

(代)03-3296-4545



- ・JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線／御茶ノ水駅 下車徒歩3分
- ・東京メトロ千代田線／新御茶ノ水駅 下車徒歩5分
- ・都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線／神保町駅 下車徒歩5分